

1 ページ用
28 文字×39 行×2 段

35mm

タイトル (14 ポイント, 太字)

○電設太郎 (日本橋大学), 学会花子 (堀留大学), 中央次郎 (人形町工業(株)) (10 ポイント)

Preparation of Papers for IEIEJ Conference Proceedings (9 ポイント)
DENSETSU Taro (Nihonbashi University), GAKKAI Hanako (Horidome University)
and CHUO Jiro (Ningyocho Co.,Ltd.) (9 ポイント)

キーワード: 原稿用紙, 書式, A4 判, 原寸カメラレディ (9 ポイント)

1. まえがき

大会論文集の体裁を良くするために、書式を守って原稿を作成してください。ここでは、全国大会論文の書式について説明します。

2. 原稿用紙

用紙はA4版です。「論文書式テンプレート」を使用して作成してください。

なお、原稿の電子データ化に関しては「論文原稿のPDF化について」を参照ください。

3. 分量

1 件 1 ページ, 2 段組とし字数の目安は、

本文 28 字×〇行×2 段=

(原本は、まえがき以下 28 字×39 行×2 段となっております) を標準とします。

〇は連名者の数によって変化。

4. 字の大きさ

表題: 14 ポイント, 太字

氏名・所属: 10 ポイント

英文の表題, 英文氏名・所属: 9 ポイント

キーワード: 9 ポイント

本文: 9 ポイント

5. 書き方

余白は、上 35 mm, 下 25 mm, 左右 20 mm とします。

5. 1 和文の表題: 中央揃えとし、20 文字を超える場合は 2 行にしてください。

5. 2 和文の氏名・所属: 連名者がある場合は 1 行に 3 名までは横に並べてください。その際、順番は、第 1 行左、第 1 行右、第 2 行左…としてください。

所属は () にしてください。

講演者には氏名の前に〇をつけてください。

5. 3 英文の表題: 中央揃えとしてください。

5. 4 英文の氏名・所属: 表題の下に中央揃えとしてください。書式は和文と同じです。

5. 5 キーワード: 3~5 語のキーワードを、1 行に記入してください。

5. 6 本文: 1 行あけてから 2 段組で記入してください。

6. 項目の分け方

1. △△△

1. 1 △△△

} ゴシックで

(1)□□□

① □□□

のように書いてください。

7. 図及び表

図の題目は下部に図 1, 図 2…、表の題目は上部に表 1, 表 2…とし、その名称を記入してください。

8. 文体

「…である」調の表現にしてください。

9. 文献

参考文献の引用は、該当箇所の右肩に上付きで 1) とするか、又は該当箇所の後に [1] のように記入してください。

また、本文末尾に通し番号を付け、次のように一括記載してください。

・雑誌の場合 ; 番号 著者氏名: 「題名」, 誌名, 巻, (号), ページ, 発行年月(西暦)

・単行本の場合 ; 番号 著者氏名: 書名, 発行所, ページ, 発行年月(西暦)

[記載例]

1) 鹿島一郎: 「電気設備の耐用年数」, 電気設備学会誌, Vol.8, No.9, pp.676~678 (1988)

2) 川瀬太郎: 「地絡保護と接地技術」, オーム社, p.45(1977.5)

3) A.Podgorski, et al: "Three Dimensional Time Domain Modelling of Lightning", IEEE Trans. Vol.PWRD-2, No.3, pp.931~936 (1987)

25mm